

ピッと測る体温計
スティックタイプ DT-104
取扱説明書



この度は、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。なお、本書をお読みいただきました後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

目 次

△ 警告・注意	3
推奨事項	4
セット内容	5
1. 非接触型体温計の概要	5
2. 基本原理	5
3. 使用目的	5
4. 各部の名前	5
5. 液晶表示部の説明	6
6. ご使用になる前に	6
7. ご使用方法 (体温測定モード)	7
8. ご使用方法 (物体表面温度測定モード)	8
9. 自動オフ機能	9
10. メモリー機能	9
11. 電池交換および取扱注意	9
12. お手入れ	10
13. メンテナンス	10
14. キャリブレーション	11
15. 保管	11
16. 機能	11
17. トラブルシューティング	12
18. 仕様	13
19. EMC 宣言	13
20. 保証	13
21. 製造販売業者等情報	14
22. 電子添文・EMC技術資料	14
23. 保証規定	15
24. 保証書	16



警告 :

誤った取り扱いをした場合に、死亡あるいは重傷を負う可能性が想定されます。

- 本製品での測定結果を医師の診断に代えることはできません。測定結果による自己判断は危険です。必ず医師の指示に従ってください。
- 指定条件以外の環境・方法での使用はしないでください。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたいためにしないでください。感電、ショート、故障、発熱、火災の原因になります。
- 測定データの精度を確保するため、電磁干渉の強い環境（マイクロ波、高周波機器周辺など）では測定しないでください。
- 本製品を火中に投入しないでください。
- 本製品をお子様の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでの使用はしないでください。
- 万一電池などを飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 万一電池から液もれした場合は、液には触れないでください。皮膚の炎症や失明に繋がります。
- 本製品に破損や故障がある場合はご使用にならないでください。
- 個人での分解・修理はしないでください。



注意 :

誤った取り扱いをした場合に、使用者が傷害や物的損害を負う可能性が想定されます。

- 電池を交換する際は、+・-を間違えないように挿入してください。
- 本製品は額専用の体温計です。それ以外の部位での測定はしないでください。正確に測定できない場合があります。
- 本製品は精密機器ですので、落下させたり、踏みつけたり、振動や衝撃を与えたいためにしないでください。
- 赤外線センサーのレンズを指で触らないでください。
- センサー部分にほこりやゴミなどの汚れが付着した状態では正しい測定ができない場合があります。測定前に必ず取り除いてからご使用ください。
- 額の温度を測定する前に額が前髪に覆われていないことと、額に汗などがないことを確認してください。
- 額に傷がある場合は、その部位を測定しないでください。

- 測定中は本製品の近くで携帯電話やコードレス電話を使用しないでください。
- 運動、食事、入浴などをした後は、30分程度室内で安静にしてから測定してください。
- 周囲の温度差が激しい場合は、室内に30分程度置いてからご使用ください。これにより、信頼性のある安定した測定結果が得られます。
- 連続して使用する場合は、1分置きに温度を測定する必要があります。短時間で連続して測定したとき、測定結果に多少の誤差があるのは正常な現象です。その場合は平均値を測定結果としてみなしてください。人の体温が体温計に伝導することで、機器の測定精度に影響を与える可能性があります。そのため、最大3回まで継続的に測定した体温から得られた平均値を測定結果とすることをお勧めいたします。
- 人の体温に関する絶対的な標準値が存在しないため、発熱の有無の参考として、普段から平常時の体温を記録しておいてください。
- 痣痕や皮膚障害のある部位は、測定精度に影響を与える可能性があるため測定しないでください。
- 特定の薬物治療を受けている場合は医師の指示に従ってください。
- 薬の服用をした場合、効果持続時間内は薬物の作用で体温が上昇／下降する可能性がありますので、測定を避けるようにしてください。
- 本製品は本書に記載された方法で保管してください。
- 本製品の材質(ABS)は、ISO10993-5およびISO10993-10の医療機器の生物学的安全性評価基準テストに合格しており、毒性、アレルギー、刺激反応が十分に低いことが確認されています。
- 使用者は、取扱説明書にしたがうことで体温測定を行ったり、データを確認したり、電池を交換したり、装置とその付属品のメンテナンスを行ったりすることができます。

推奨事項

- 1) 体温／温度測定以外の目的に使用しないでください。
- 2) 本製品を水やその他の液体に浸けないでください。また、化学溶剤や直射日光下、高温多湿の場所で放置したり、使用したりしないでください。
- 3) 長時間直射日光にさらさないでください。電池が破裂するおそれがあります。
- 4) 電磁波の影響を受ける可能性があるため、携帯電話通話中に測定しないでください。
- 5) 予期せぬ動作や障害が発生した場合は、アイリスコールまでお知らせください。

セット内容

最初にセット内容をご確認ください。

注：純正部品のみを使用してください。お届けした製品の内容に問題がないことを確認してください。

本体…………… 1 台

取扱説明書（本書）…………… 1 冊

1. 非接触型体温計の概要

非接触型体温計DT-104は、温度と赤外線放射エネルギーとの関係性に基づいて対象の温度を測定します。本製品の測光部を被測定面に向けるだけで温度が測定できます。

2. 基本原理

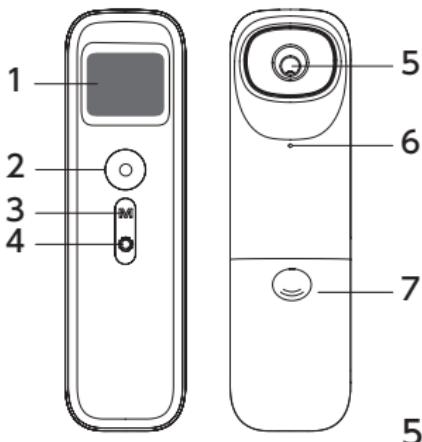
絶対零度以上の物体は、その温度に基づいて一定の割合の赤外線放射エネルギーを放出します。放射エネルギーの量と波長の分布は非常に密接な関係があります。例えば、人間の額の温度が36~37°Cのときには、波長9~13μmの赤外線を放出します。この原理を利用し、この放射エネルギー量を温度に変換することで人の額の実際の温度や物体の表面の温度を測定することができるようになります。

3. 使用目的

本製品は、乳幼児、子ども、大人を含め、家庭や病院での体温／温度を非接触で測定することを目的としています。

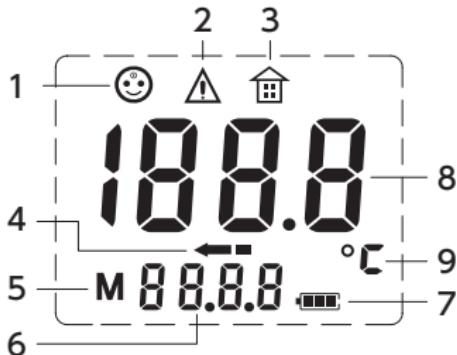
安全上の理由から、子ども、乳幼児の体温は大人が測定してください。

4. 各部の名前



1. 液晶表示部
2. 測定ボタン
3. メモリー ボタン
4. 測定モード切替ボタン
5. 赤外線センサー
6. ブザー孔
7. 電池蓋

5. 液晶表示部の説明



1. 体温測定モード表示	6. メモリー番号表示
2. 注意アイコン	7. 電池残量表示
3. 物体表面温度測定モード表示	8. 温度表示
4. 測定中表示	9. 計測単位 (°C)
5. メモリー表示	

6. ご使用になる前に

1. 初めてご使用になるときに

- 1) 体温計表面にあるフィルムを剥がしてください。
- 2) 体温計に電池をセットしてください。
⇒「11. 電池交換および取扱注意」をお読みのうえ、電池をセットしてください。



2. 電池不足表示

- 1) 本製品に電池が正しく装着されていることを確認してください。
- 2) 初回利用または電池交換をしたときは、ウォームアップのために約 10 分待ってからご使用ください。
- 3) 電池残量不足のマーク  が表示された場合は電池を交換してください。

3. 赤外線センサーの確認

赤外線センサーに汚れや飛沫が付いている場合は、クリーニングが必要です。
(詳細なお手入れ方法については、「12. お手入れ」を参照してください。)

赤外線センサーが破損している場合は、本製品の使用を中止してください。

4. 体温計の確認

測定ボタンを押すと、本製品のソフトウェアとハードウェアが自動的にテストされます。問題がある場合は、液晶画面に「Err」の記号が表示されます。赤外線センサーが汚れていないことや、破損していないことを確認してください。より正確な測定結果を得るために、本製品を測定環境に 30 分間置いてからご使用ください。

5. 周辺温度の予期せぬ変動により、測定結果が不正確になることがあります。

測定位置や場所が同じでも、周辺温度が異なる場合やエアコンのそばで温度を測定した場合は正確な結果を得ることができなくなります。

6. 額で温度測定をする際、測定精度を確保するために髪の毛などが重ならず、清潔な状態であることを確認してから測定を開始してください。

7. ご使用方法（体温測定モード）

① 測定モードを確認する

測定ボタンを押し、ビープ音が鳴った後、体温測定モード（顔マーク ）になっているか確認してください。

※物体表面温度測定モード（家マーク ）になっている場合は、測定モード切替ボタン（マーク）を押してください。



測定モード切替ボタン

物体表面温度測定モード（家マーク ）とは？

周辺の空気や風呂水、飲み物のような物体表面の温度を測定するモードです。

② 体温を測定する

額から 3～5 cm 離した状態で、測定ボタンを押してください。



正確な体温を測定するために
額での測定をお勧めします。

約 1 秒でビープ音が鳴り、測定結果が表示されます。



注意：

- 測定環境の温度が 5～40°C の範囲を超える場合は「Er1」が表示されます。
- 測定結果が 32.0°C より低い場合、画面に「Lo」が表示されます。
- 測定結果が 43.0°C より高い場合、画面に「Hi」が表示されます。
- 測定は 3 回行うことを推奨します。また、各測定の間隔は長くとも 5 分程度を目安としてください。

■正しく測定していただくために（体温測定モード）

- 本製品は気温が安定している屋内で使用してください。屋外では気温の変化や直射日光など外部環境の影響を受けて測定結果に誤差が生じる可能性があります。
- 測定を行う前に、前髪で額が覆われないようにしてください。測定結果に誤差が生じる可能性があります。
- 頭部の汗や化粧品は測定の精度に影響を与える可能性があるため、測定時には額に汚れなどが付着していないことを確認してください。
- 赤外線の放射率は肌の状態によっても変わるため、肌の状態や色によって測定結果が異なることがあります。

8. ご使用方法（物体表面温度測定モード）

① 測定モードを確認する

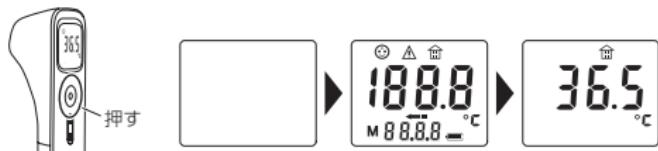
測定ボタンを押し、ビープ音が鳴った後、物体表面温度測定モード（家マーク）になっているか確認してください。

② 対象物の温度を測定する

対象物から3～5cm離した状態で、測定ボタンを押してください。



約1秒でビープ音が鳴り、測定結果が表示されます。



注意：

測定温度が99°Cより高い場合は「Hi」、測定温度が0°Cより低い場合は「Lo」と表示されます。

■正しく測定していただくために（物体表面温度測定モード）

- 断熱物体の表面を測定しないでください。
- 高温の液面を直接測定すると、高温の蒸気霧がセンサーレンズ内に結露して測定ズレの原因となりますので、直接測定しないでください。

9. 自動オフ機能

温度測定から約30秒間操作を行わない場合、本製品は自動的に電源がオフになります。

10. メモリー機能

電源を入れた状態で、メモリーボタンを押すと、M記号の横にメモリー番号、液晶表示部に測定データが表示されます。メモリーが空の場合は「---」と表示されます。本製品は32件までデータを記録できます。

備考：物体表面温度測定モードの結果は記録されません。また、「Lo」、「Hi」、「Er1」のような異常値も記録されません。

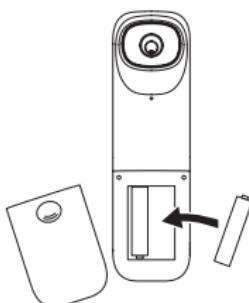
11. 電池交換および取扱注意

1. 電池の交換方法

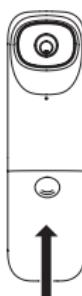
1) 電池の蓋を外す



2) 電池を入れる



3) 電池の蓋をしめる



2. 電池の残量が少なくなっている場合は、液晶画面の下部に電池残量低下を示す電池マーク  が表示されます。電池残量が低下している場合でも本製品の使用は可能ですが、マークが表示されたら電池の交換を推奨します。

3. 電池残量が最小値以下になると、画面に「Lo」と表示され、電池マーク  の点滅とともにビープ音が鳴ります。測定を続けるには電池を交換する必要があります。

4. 電池の取り扱いに関する注意事項

電池の取り扱いについては、下記の点にご注意ください。

- ・電池を乳幼児のそばに放置しない
- ・長い間使用しないときは、電池を機器から取り出す
- ・電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す
- ・新しい電池と古い電池は混ぜない
- ・電池は同じ種類を使う
- ・電池はショート(短絡)させない
- ・電池の(+) (-)を逆にして使わない
- ・電池や電池パックは分解・改造しない
- ・電池や電池パックに強い衝撃を加えない
- ・電池は高温になる場所に放置しない
- ・電池は火中に投入しない

電池の正しい取り扱いについて

電池の正しい取り扱いについては、(一社)電池工業会のウェブサイトも併せてご参照ください。

<http://www.baj.or.jp/safety/safety01.html>



環境保護のため、使えなくなった電池は国や地方自治体の規制に従い、近くの販売店や適切な回収場所で破棄してください。

12. お手入れ

■ 赤外線センサーのお手入れ

赤外線センサーは本製品の中で最も精密でデリケートな部分です。正確に測定できるように、これらは常にきれいに保ってください。

本製品の使用後は以下の手順に従って赤外線センサーのお手入れを行ってください。

- ・赤外線センサーをアルコールで湿らせた綿球または柔らかい布でアルコールが完全に乾くまで拭いてください。

※センサー部分が破損した場合はアイリスコールまでご連絡ください。

■ 本体のお手入れ

乾いた柔らかい布で本製品の液晶画面および本体を拭いてください。

汚れがしつこい場合はアルコールで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

注意：

1. その他推奨していない方法で消毒を行わないでください。
2. 研磨剤入りのクリーナーで洗浄しないでください。
3. 非防水ですので、水などの液体に本製品を落下させないでください。

13. メンテナンス

製品についてご不明な点がある場合は、アイリスコールにお問い合わせください。

絶対にご自身で本製品の分解、修理をしないでください。修理についてはアイリスコールまでお問い合わせください。

本製品を分解した場合、保証が無効になりますのでご注意ください。

△ 注意：本製品の修理、分解は禁止されています。

14. キャリブレーション

本製品は製造時に初期調整されています。取扱説明書（本書）に従って使用すれば、定期的な再調整は必要ありません。測定精度についてご不明な点がございましたら、アイリスコールまでお問い合わせください。

15. 保管

- 1) 直射日光、高温多湿、火気に触れる可能性のある場所および振動が起こる場所に本製品を置かないでください。
- 2) 長時間使用しない場合は電池を取り外して保管してください。

16. 機能

機能	説明	
測定モード		本製品には人の体温を測定する体温測定モードと、物体（食べ物、液体、室温など）の温度を測定する物体表面温度測定モードの2つの測定モードがあります。 本体の測定モード切替ボタンで切り替えます。
	体温測定モード	 顔マーク
	物体表面温度測定モード	 家マーク
3色のバックライト		体温測定モードでは、バックライトの色の違いで測定された大まかな温度が確認できるようになっています。 32.0～37.4°C: 緑 37.5～38.4°C: 黄緑 38.5～43.0°C: 赤 ※物体表面温度測定モードではバックライトは常に緑です。
測定メモリー		測定値は自動的に保存され、液晶画面の左下にメモリーフ番号が表示されます。メモリーボタンを押すと最後に測定した体温が表示され、メモリーボタンを押すごとに1件ずつ過去の記録を参照できます。

17. トラブルシューティング

トラブルまたはエラーメッセージ	チェック項目・状況	対応策・解決策
°F表示になっている	誤ってセ氏(°C)から華氏(°F)に切り替えてしまった	以下の手順で切り替えする。 ①電源オフの状態で測定モード切替ボタン(◎)を3秒以上押す。 ②°Cと°Fが点滅したら測定モード切替ボタン(◎)で切り替え可能。 ③°Cに合わせて測定ボタン(◎)を押して決定する。
応答なし / 自動的にリセットされる	電池切れではありませんか？	新しい電池と交換してください。
	電池の極性や種類を間違えていませんか？	電池を取り出し、新しいものに交換、もしくは正しく入れ直してください。
	電池の接触不良が疑われます	
「Hi」のマークが表示されている	測定距離が近すぎる	そのまま30分間待ってください。
	体温測定時：43.0°Cより高い 物体表面温度測定時：99°Cより高い	その後、取扱説明書に従って再度測定を行ってください。
「Lo」のマークが表示されている	測定距離が遠すぎる	
	体温測定時：32.0°Cより低い 物体表面温度測定時：0°Cより低い	
「Er1」のマークが表示されている	周囲温度が5°C未満または40°Cより高い	本製品を適正な温度の部屋(5°C~40°C)の中で30分間保管してください。
「Err」のマークが表示されている	周囲温度が不安定で測定できません。	周囲温度が安定してから再測定してください。
「■■■」のマークが表示されている	電池残量が低いため、本製品は使用できません。	新しい電池と交換してください。
「△」のマークが表示されている	重大な故障が発生している。	直ちに使用を中止し修理を依頼してください。

注意：本製品を滅菌機で滅菌しないでください。故障の原因になります。

18. 仕様

医療機器分類	管理医療機器
一般的な名称	皮膚赤外線体温計
販売名	非接触型体温計 DT-104
測定モード	体温測定モード / 物体表面温度測定モード
電源供給	DC 3.0V (単4形アルカリ乾電池2本)
測定範囲	体温: 32.0 ~ 43.0°C 物体: 0 ~ 99°C
体温測定精度 (体温測定時・実験室条件下で)	±0.2°C以内: 35.5 ~ 42.0°C ±0.3°C以内: 32.0 ~ 35.4°C, 42.1 ~ 43.0°C
物体表面温度測定精度 (温度測定時・実験室条件下で)	±0.3°C以内: 34.0 ~ 43.0 ±2.0°C以内: それ以外
温度分解能	0.1°C
動作条件	温度: 5 ~ 40°C 湿度: 85%RH 以下
保管条件	温度: -20 ~ 55°C 湿度: 93%RH 以下 (ただし、結露のないこと)
サイズ	約 40×140×40mm
質量	約 66g (電池含まず)

19. EMC 宣言

- 1) デジタル体温計には EMC に関する特別な注意が必要であり、電子添文に記載されている EMC 情報に従ってご使用ください。
- 2) 無線ホームネットワーク機器、携帯電話、コードレス電話機やその親機、トランシーバーなどの無線通信機器は、本製品に影響を与える可能性があり、本製品から少なくとも半径 3.3m の距離を空けて使用する必要があります。

注: IEC 60601-1-2:2014 のとおり、最大出力電力 2 W の一般的な携帯電話は、3 V/m の IMMUNITY LEVEL で半径 3.3m になります。

20. 保証

ご購入日から 1 年間が保証期間となります。不適切な取り扱いによって生じた損害については、保証の対象外となります。また、電池や梱包は保証対象外となります。

21. 製造販売業者等情報

外国製造業者：Bioland Technology Ltd.
中華人民共和国

製造販売業者：株式会社 ICST

埼玉県さいたま市中央区上落合 5 丁目 17-1 S-4 タワー
電話番号：048-857-8026

販売業者

アイリスオーヤマ株式会社

ヘルスケア事業部 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ 9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

**アイリスコール
(通話料無料)** **0120-821-109**

Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>

●お問い合わせの際は製品の型番をお調べいただき、説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

22. 電子添文・EMC技術資料

電子添文・EMC技術資料は、下記の2次元コードから製造販売業者のウェブサイトにアクセスするか、添文ナビ(スマートフォンアプリ)で化粧箱のGS1-128バーコードを読み取って入手してください。

ご使用の際は電子添文を確認してからご使用ください。

※紙媒体の電子添文をご希望の際は、アイリスコールまたは製造販売業者までご連絡ください。



23. 保証規定

1. 弊社製品が万一自然故障した場合は、保証規定により1年間無料修理いたします。
2. 次の場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ①ご使用上の誤り（取扱説明書に記載のない操作等）により生じた故障。
 - ②弊社または指定業者以外で修理、改造、分解等をされた場合。
 - ③火災、天災、地変、落雷、異常電圧等による故障。
 - ④浸水、落下、泥、砂などにより生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や、手入れの不備による故障。
 - ⑥保証書の添付のない場合。
 - ⑦故障の原因が製品以外の部分である場合。
 - ⑧電池などの消耗に起因する故障。
3. 保証の対象となる部分は本体のみで、製品に記録されているデータおよび消耗品（電池類）は保証の対象とはなりません。また、製品が修理・交換される場合につきましても製品に記録されているデータが消去されることがありますのであらかじめご了承ください。
4. 製品の使用または故障に起因する直接的および間接的な損害につきましては一切補償いたしません。
5. 保証書は本規定にて明示した期間、条件下での無償保証をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律の権利を制限するものではありません。

取扱説明書
2024年3月改定（第4版）
2023年12月改定（第3版）
2021年8月制定（初版）

24. 保証書

保証書

【販売名：非接触型体温計 DT-104】

【製品名：ピッと測る体温計 スティックタイプ DT-104】

この度は当社商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。万が一、通常のご使用において保証期間内に不具合が発生した場合は、保証規定に従って無償にて修理いたします。
お問い合わせはアイリスコールまでご連絡願います。

ご購入日： 年 月 日		保証期間： ご購入日より1年間 ※製品の保証は日本国内のみ有効です。
お客様	お客様名：	
	ご住所：	
	Tel:	
販売元	販売店名：	
	住所：	
	Tel:	

販売業者：アイリスオーヤマ株式会社 ヘルスケア事業部

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

アイリスコール(受付時間9:00~17:00)：0120-821-109

※購入日および販売元の明記がないものは無効となります。

2024年1月改訂（第4版）**
2021年10月改訂（第3版）*

認証番号：303AGBZX00029000

機械器具16 体温計
管理医療機器 皮膚赤外線体温計（17888000）
非接触型体温計 DT-104

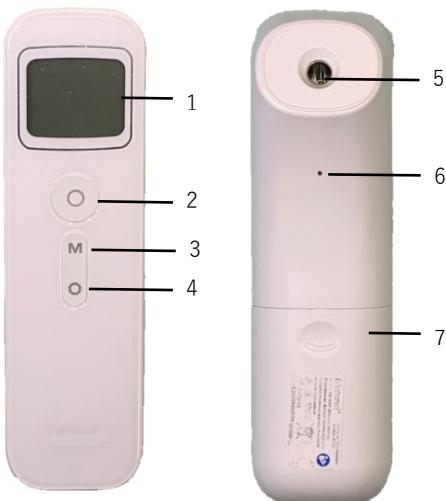
【禁忌・禁止】

- ・検温結果の自己診断や治療をしないこと。[症状が悪化する原因になる。]
- ・乳幼児の手の届かないところに保管する。また、子どもだけでの使用は避ける。[窒息や傷害に至ることがある。]
- ・使用上の注意に示された使用条件を満たさない状況で使用したり、製造販売業者以外が修理や改造、再調整などを行わないこと。これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いかねる。

- ③使用環境温度：+5～+40°C
- ④使用環境湿度：85%RH 以下
- ⑤保管環境温湿度：-20～+55°C 93%RH 以下（結露無きこと）
- ⑥機械的衝撃：体温測定精度の範囲を超えてはならない。
- ⑦長期安定性の影響：体温測定精度の範囲を超えてはならない。
- ⑧最小表示単位：0.1°C
- ⑨測定範囲外告知：体温測定時、+32.0°Cより低いとき「Lo」を表示、+43.0°Cをより高いとき「Hi」を表示、周囲温度が使用環境外の時「Er1」を表示
- ⑩低電圧時の動作：電池の電圧が低くなった場合、「■■■」が表示される。

【形状・構造及び原理等】**

〈形状〉



1：液晶表示部
2：測定ボタン
3：メモリーボタン
4：測定モード切替ボタン
5：IR センサー
6：ブザー孔
7：電池蓋

外形寸法：40mm×140mm×40mm 公差：±10%

質量：66 g（電池含まず） 公差：±10%

皮膚に触れる部分の材料：ABS樹脂

〈電気的定格〉

- ・電源：単4形アルカリ乾電池×2本（DC 3V）
- ・電擊保護：内部電源機器
- ・BF形装着部
- ・水の浸入に対する保護の程度による分類：IP22

〈動作原理〉

絶対零度以上のすべての物体は、その温度に基づいて赤外線放射エネルギーを一定の割合で放出している。放射エネルギーの量と波長の分布は非常に密接な関係を持っており、例えば、額の温度が 36°C～37°C の間にある場合、波長 9～13um の赤外線を放射する。本品はこの原理を利用し、額の赤外線放射エネルギーをセンサーで捉え温度に変換し、額と体温の関係からあらかじめ求めている補正值を利用して体温を測定する。

〈仕様〉*

- ①体温測定範囲（測定部位：額）：+32.0～+43.0°C
- ②体温測定精度：+35.5～+42.0°Cにおいて、±0.2°C以内、それ以外は±0.3°C以内

【使用目的又は効果】

本品は、体表面上の皮膚の体温を測定するために用いる。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

- ① 本体の外観に異常がないことを確認する。
- ② 測定ボタンを押すと電源が入る。セルフチェックが開始され、液晶表示部のすべてのシンボルが表示される。

2. 測定

(ア) 体温測定

- ① 体温を測定する前に、正しいモード（体温測定モード（「」アイコンが表示））になっているか確認する。
- ② 本品のIRセンサーと患者の額間を3～5 cm保ち測定ボタンを押すと1秒で結果が表示される。
- (イ) 物体表面温度測定
 - ① 測定をする前に、正しいモード（物体表面温度測定モード（「」アイコンが表示））になっているか確認する。
 - 1. 「測定ボタン」を押し、「」が表示されていることを確認する。
 - 2. 「」が表示されていない場合は、「測定モード切替ボタン」にて適切なモードに切り替える。
 - ② 本品のIRセンサーを測定対象物に向け、間隔を3～5 cm保ち測定ボタンを押すと1秒で結果が表示される。

3. 測定の終了

測定後30秒以内に本品を操作しなかった場合、自動的に電源が切れる。

【使用上の注意】**

〈重要な基本的注意〉

- ・額以外の部位で体温を測らないこと。
- ・「■■■」マークが表示されたら、電池を交換する。
- ・運動や入浴後は、30分以上あけてから検温する。
- ・本品の保管場所と測定する場所で温度差がある場合は、使用場所に30分以上放置してから測定する。
- ・額が冷えている場合は、温まるまで待ってから測定する。
- ・以下の場合は正しい温度を表示できない場合があるので注意する。
 - ✓ 患者の額に外傷がある場合は、額の温度を測定しないこと。瘢痕組織または皮膚疾患により損傷した組織の部位は体温を感知するため、瘢痕組織または皮膚疾患により損傷した組織の部位は測定しないこと。
 - ✓ エアコンの近くなど風の当たる場所で測定した場合
 - ✓ 直射日光が額に当たっている場合
 - ✓ 水泳、風呂、シャワー、汗などで額が濡れている場合
 - ✓ 運動直後
 - ✓ 測定する直前まで、測定する場所とは異なる気温の場

取扱説明書を必ずご参照ください

所にいた場合

- ✓ 測定する直前まで、本体が測定する場所とは異なる気温の場所にあった場合
- ✓ 髪の毛やファンデーションなど、測定の妨げになるものが額とセンサーの間にある場合
- ✓ 測定部位(額)の近くに手などの他の部位があった場合
- ・ IRセンサーを傷つけないようにする。
- ・ 本体を水につけないこと。
- ・ 周囲温度は+5～+40°Cの範囲で使用する。
- ・ 測定データの精度を確保するため、電磁干渉の強い環境(マイクロ波、高周波機器の動作環境など)では温度を測定しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- ・ 次のようなところに保管しないこと。
 - 1) 高温・多湿、直射日光、ほこり、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - 2) 傾斜、振動、重圧、衝撃(運搬時を含む)のあるところ。
 - 3) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。
- ・ 長期間使用しない場合は電池を取り外す。
- ・ 保管環境条件 : -20～+55°C 93%RH以下(結露無きこと)

〈耐用期間〉

標準的な使用期間 : 5年

〔自己認証 (Bioland 社データ) による〕

【保守・点検に係る事項】**

〈IR センサー〉

- ・ IRセンサーは本品の中で最も精密でデリケートな部品である。正確に測定できるように、常に清潔に保する。
- ・ 本品を意図せず汚してしまった場合は、次のようにIRセンサーを清掃する。
 - ✓ 表面をアルコールで湿らせた綿棒または柔らかい布で静かに拭いた後、アルコールを完全に乾かす。
- ・ IRセンサーが損傷している場合は、販売業者に問い合わせること。

〈ユニット本体〉

- ・ やわらかく乾いた布を使用して、本品のディスプレイと本体を清掃する。
- ・ 汚れがひどい場合は、アルコールを含む柔らかい布で拭く。
- ・ 研磨剤入りのクリーナー剤を使用する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

業者名 : 株式会社 I C S T

T E L : 048-857-8026

〈外国製造業者〉

業者名 : Bioland Technology Ltd.

国 名 : 中華人民共和国